

中 岳



熊本市歯科医師会会誌

第 65 号

通常総会開催さる

目 次

昭和63年度熊本市歯科医師会代議員会報告	2
昭和63年度熊本市歯科医師会通常総会報告	3
平成元年熊本市歯科医師会新年例会	9
委 員 会 紹 介	
厚生委員会	16
口腔衛生委員会	19
税 務 説 明 会	田 中 弥 興 22
家 族 紹 介	26
勉 強 部 屋	
根管充填をこう考える	斉 藤 朗 30
お世話になってます（国・公立病院・保健所紹介）	
国立熊本病院・歯科	34
本 日 休 診	
“あらッ診てたのネ”	伊 東 武 嗣 35
第17回天草パールラインマラソン	奥 田 良 樹 36
支 部 長 談 話	38
第34回西日本歯科矯正学会	元 島 博 信 42
国際歯科学士会日本部会冬季学会	添 島 義 和 43
昭和63年度日本補綴歯科学会 九州支部学術講演会	
シンポジウムに参加して	伊 東 隆 利 44
元気な子どもの歯の健康教室	津 田 勝 久 45
会 務 報 告	46
編 集 後 記	

昭和63年度熊本市歯科医師会代議員会報告



熱心な討議をされる代議員の先生

昭和63年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が平成元年3月14日（火）午後7時より熊本県歯科医師会館2階会議室で全員出席のもとに行われたのでここに報告致します。

1] 開会

2] 会長挨拶 中根俊吾会長

3] 議長選出

議長 岩本義人先生

副議長 栗原幸紘先生

4] 議事録署名人選出

浜坂浩一郎先生

赤城公徳先生

5] 報告

1) 会務報告 関 剛一専務理事

2) 庶務報告 関 剛一専務理事

3) 会計報告 関 剛一専務理事 代行

4) 監査報告 菊池英一監事

6] 議事

1) 平成元年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件

2) 平成元年度熊本市歯科医師会役員退職金積立の承認を求むる件

3) 平成元年度熊本市歯科医師会歳入歳出予算案の承認を求むる件

4) 熊本市歯科医師共済会規程一部改正の承認を求むる件

5) 平成元年度熊本市歯科医師会共済会歳入歳出予算案の承認を求むる件

6) 平成元年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件

7) 熊本市歯科医師会職員服務規程の承認を求むる件

8) 備品目録の承認を求むる件

以上、平成元年度の事業計画案、予算案を含む全議案を原案通りに可決確定した。



多くの議題、難題に取り組む先生方

昭和63年度熊本市歯科医師会通常総会報告



昭和63年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会が去る平成元年3月28日(火)午後7時30分より熊本県歯科医師会館3階ホールに於いて行われたのでここに報告致します。

- 1) 開 会
- 2) 物故会員に対する黙祷
- 3) 会長挨拶 中根俊吾会長
- 4) 議長選出 林 正之先生
- 5) 議事録署名人選出 田中 宏先生
谷川貞男先生
- 6) 会務報告 関 剛一専務理事
- 7) 庶務報告 関 剛一専務理事
- 8) 会計報告 関 剛一専務理事代行
- 9) 監査報告 山室紀雄監事
- 10) 代議員議長審議経過報告 栗原幸紘先生
- 11) 議事
 - 1) 昭和62年度歳入歳出決算の承認を求むる件 承認
 - 2) 昭和62年度共済会歳入歳出決算の承認を求むる件 承認
 - 3) 昭和62年度退職積立金歳入歳出決算の

承認を求むる件 承認

- 4) 昭和62年度基本財産積立金会計の承認を求むる件 承認
- 5) 平成元年度事業計画案の承認を求むる件 承認
- 6) 平成元年度役員退職金積立の承認を求むる件 承認
- 7) 平成元年度歳入歳出予算案の承認を求むる件 承認
- 8) 熊本市歯科医師会共済会規程一部改定の承認を求むる件 承認
- 9) 平成元年度熊本市歯科医師会共済会歳入歳出予算案の承認を求むる件 承認
- 10) 平成元年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件 承認
- 11) 熊本市歯科医師会職員就業規則の承認を求むる件 承認
- 12) 協議
- 13) 閉会 鈴木勝志副会長

庶務報告

H. 1. 2. 28現在

1. 現在会員数 289名
 - 一般会員 228名
 - 親子会員 16名
 - 終身会員 36名
 - 勤務会員 3名
 - 特別会員 6名
2. 入会者
 - S. 63. 4. 30 竹下 憲治 北部2
飽託郡北部町西梶尾474-2
 - S. 63. 4. 30 福田 忠彰 東部4
熊本市湖東1-12-19
 - S. 63. 4. 30 古川 猛士 南部
熊本市田崎町484 (大同ビル)
 - S. 63. 5. 9 山本 真 南部
熊本市御幸笛田町宮ノ後5-4
 - S. 63. 6. 8 木村 浩幸 東部2
熊本市水前寺3-9-5
 - S. 63. 7. 7 恵福 和志 小島
熊本市城山半田町字北古閑644-2
 - S. 63. 8. 18 山崎 芳徳 南部
熊本市南熊本4-7-9
 - H. 1. 1. 17 鬼塚 啓史 西部
熊本市横手3-11-20 (馬原ビル1F)
3. 勤務会員—一般会員へ変更
 - S. 63. 5. 30 富永 祐司 東部2
熊本市神水1-2-7
4. 物故者
 - S. 63. 10. 13 田島 宗穂 東部1
熊本市渡鹿5-16-10
 - S. 64. 1. 1 渡辺 益雄 東部4
熊本市若葉1-36-18
 - H. 1. 2. 10 坂元 一夫 小島
飽託郡河内町船津字長崎2709-19
5. 退会者
 - S. 63. 4. 4 文野 知滋 北部2
飽託郡北部町西梶尾474-2
 - S. 63. 10. 16 金田 哲也 北部2
熊本市竜田町上立田1-2
6. 総合病院 (特別会員) 代表歯科医変更
 - (御幸病院) 吉村 カー古閑康義
 - (竜山病院) 守田 朗一山部英則

昭和62年度熊本市歯科医師会歳入歳出決算書

収入済額33,146,133

支出済額23,308,211

残高9,837,922

〈歳入の部〉

款	項	費 目	予 算 額	調 定 額	収入済額	未 収 額	備 考
1		会 費	11,532,000	11,866,798	11,857,161	9,637	
	1	均 等 割	2,694,000	2,882,000	2,882,000	0	
	2	保険診療負担金	8,838,000	8,984,798	8,975,161	9,637	
	3	入 会 金					
2		寄 付 金	1,000	0	0		
3		過 年 度 会 費	45,631	45,631	0	45,631	
4		雑 収 入	11,138,000	13,849,633	13,849,633		
	1	預 金 利 子	3,484,000	5,522,246	5,522,246		
	2	雑 収 入	7,654,000	8,327,387	8,327,387		生命保険手数料他
5		前年度繰越金	3,100,000	7,439,339	7,439,339		
		計	25,816,631	33,201,401	33,146,133		

〈歳出の部〉

款	項	費 目	予 算 額	支出済額	予算残高	備 考
1		事 業 費	11,735,000	10,638,802	1,096,198	
	1	学 術 費	2,178,000	2,469,773	△291,773	講演会 5 回1,651,410
	2	口 腔 衛 生 費	1,108,000	1,110,650	△2,650	よい歯コンクール199,480 フッ素塗布241,620
	3	社 会 保 険 費	600,000	453,740	146,260	
	4	医 療 管 理 費	1,470,000	925,449	544,551	講演会 1 回129,999
	5	広 報 費	2,000,000	1,685,275	314,725	会誌 3 回1,214,000
	6	厚 生 費	2,650,000	2,689,395	△39,395	バレー大会497,435 新年パーティー1,670,755
	7	学 校 歯 科 費	1,029,000	957,520	71,480	歯磨き指導163,480
	8	各 種 委 員 会 費	300,000	87,000	213,000	資格審議会 2 回57,000 選挙管理委員会30,000
	9	医 政 費	400,000	260,000	140,000	医専連分担金・健康展
2		事 務 費	8,811,280	7,803,179	1,008,101	
	1	渉 外 費	500,000	428,200	71,800	
	2	俸 給	2,188,000	2,016,000	172,000	
	3	諸 給 与	1,561,280	1,301,556	259,724	夏・冬賞与
	4	旅 費	300,000	177,700	122,300	九州八市連絡協議会131,200
	5	需 用 費	1,500,000	1,411,706	88,294	切手代・お茶代等
	6	事 務 所 費	522,000	503,337	18,663	電熱費431,337
	7	備 品 費	100,000	15,000	85,000	
	8	雑 費	2,140,000	1,949,680	190,320	法人税1,482,200
3		会 議 費	4,235,000	4,101,875	133,125	
4		職 員 厚 生 費	809,000	764,355	44,645	
	1	退 職 積 立 金	360,000	360,000	0	
	2	厚 生 費	449,000	404,355	44,645	
5		予 備 費	226,351	0	226,351	
		計	25,816,631	23,308,211	2,508,420	

監 査 報 告 書

昭和62年度決算ならびに昭和63年度上半期（S. 63.
8. 31現在）の監査を施行し、立派に整理されているこ
とを報告致します。

昭和63年 9 月13日

監 事 山 室 紀 雄

監 事 菊 池 英 一

監 査 報 告 書

昭和63年度下半期（H. 1. 2. 28現在）の監査を施
行し、立派に整理されていることを報告致します。

平成 1 年 3 月 3 日

監 事 山 室 紀 雄

監 事 菊 池 英 一

平成元年度熊本市歯科医師会歳入歳出予算（案）

(歳入の部)

款	項	費目	本年度予算額	前年度予算額	比較		備考
					増	減	
1	1 2	会費	11,940,000	11,853,000	87,000	8,000	一般10,000×217 (増正) 50,000×3 親子5,000×17 勤務10,000×3 終身 4,000×45 特別50,000×6
均等割		2,915,000	2,923,000				
保険診療負担金		9,025,000	8,930,000	95,000			
2		寄付金	0	1,000		1,000	
3		過年度会費	13,000	7,003	5,997		
4		預金利子	5,415,000	4,300,000	1,115,000	定期預金	
5		雑収入	8,740,000	8,280,000	460,000		
6		前年度繰越金	3,900,000	3,430,000	470,000		
		計	30,008,000	27,871,003	2,136,997		

(歳出の部)

款	項	費 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較		備 考
					増	減	
1		事業費	12,083,000	11,787,000	296,000		
	1	學術費	2,200,000	2,200,000			
	2	口腔衛生費	1,088,000	1,108,000		20,000	
	3	社會保險費	650,000	600,000	50,000		
	4	醫療管理費	1,142,000	1,500,000		358,000	
	5	広報費	2,300,000	2,000,000	300,000		
	6	厚生費	2,650,000	2,650,000			
	7	學校齒科費	1,053,000	1,029,000	24,000		
	8	各種委員會費	600,000	300,000	300,000		
	9	医政費	400,000	400,000			
2		事務費	9,624,000	8,902,000	722,000		
	1	渉外費	700,000	500,000	200,000		
	2	俸給	2,252,000	2,130,000	122,000		
	3	諸給与	1,710,000	1,610,000	100,000		
	4	旅費	300,000	300,000			
	5	需用費	1,500,000	1,500,000			
	6	事務所費	522,000	522,000			
	7	備品費	500,000	200,000	300,000		
	8	雜費	2,140,000	2,140,000			
3		會議費	4,920,000	4,575,000	345,000		
4		役職員厚生費	1,448,000	776,000	672,000		
	1	役員退職積立金	468,000	0	468,000		(1期)3年 会長、副会長、専務、常務、理事、監事
	2	職員退職積立金	360,000	360,000			
	3	厚生費	620,000	416,000	204,000		
5		予備費	1,933,000	1,831,003	101,997		
		計	30,008,000	27,871,003	2,136,997		

熊本市歯科医師共済会規程の一部を改正

現 行

第7条 本会の会費は入会の際2千円納入し、会員で第6条1、2に該当する場合会員1人宛2千円を納入するものとする。

第6条 本会は第3条の目的を達する為、次のことを行う
 ①会員の死亡の場合、遺族へ弔慰金30万円及び花環1ケ贈呈
 ②会員が全盲となり、歯科医師法第7条の規程により、免許の取消しを受けた場合、其の他それに準ずる身体障害の場合共済金30万円の贈呈

第8条 天災及び其の他の災害の状況に依り、随時会費を徴収する事もある。

第13条

附則
4

改 正

第7条 本会の会費は入会の際5万円納入し、会員（一般、親子、勤務）より1人宛毎月1千円徴収する。

終身会員においては、会員で第6条①、②に該当する場合、会員1人宛2千円をその都度納入するものとする。

第6条 本会は第3条の目的を達する為、次のことを行う
 ①会員の死亡の場合、遺族へ弔慰金50万円及び、花環と生花・2ケ贈呈
 ②共済金50万円の贈呈

第8条 天災及び其の他不慮の事故等により、随時会費を徴収する事もある。

第13条 給付は、本規程施行の日に会員であった者は、その日から その後の入会者は、入会の日から起算して185日目より始める。

附 則
4 . この改正規程は平成元年4月1日より施行する。

平成元年度会費及び負担金の賦課徴収方法について

科 目		年賦課額 賦 課 率	賦課方法	徴 収 方 法
会 費	均 等 割 (一 般)	10,000	5回	4、5、6、7、8月 (各2,000円)
	(終 身)	4,000	4回	4、5、6、7月 (各1,000円)
	(親 子)	5,000	5回	4、5、6、7、8月 (各1,000円)
	(勤 務)	10,000	5回	4、5、6、7、8月 (各2,000円)
	(特 別)	50,000	5回	4、5、6、7、8月 (各10,000円)
	矯正専門医、保険診療をしない一般会員	50,000	5回	4、5、6、7、8月 (各10,000円)
	所 得 割	$\frac{1}{1,000}$	12回	毎月 (社保、国保診療報酬)
入 会 金	甲会員 (一般、終身)	3,000,000	1回	入会時
	乙会員 (親子、勤務)	2,000,000	1回	入会時
	特別会員	3,000,000	1回	入会時
共済会費	初回金	50,000	1回	入会時
	負担金 (一般、親子、勤務)	12,000	12回	毎月 (各1,000円)
	(終 身)	2,000(死亡された月)		死亡された都度

平成元年新年例会開かれる

“平成元年熊本市歯科医師会にあらたなる歴史を!!”

1月21日（土）午後6時よりニュースカイホテル（玉樹の間）において平成元年恒例の新年例会が“平成元年熊本市歯科医師会にあらたなる歴史を!!”のテーマのもと、会員御令室同伴198人の御出席をいただき、全員で昭和天皇に黙祷の後、厚生委員会奥田洋実先生の司会で始められ中根会長及び御来賓の県歯会三村専務理事の御挨拶、永年勤続功労者表彰に移り、本年は10人の該当者の内7人の御同伴（渡辺太郎・津野田寿・福田実・西田健吉・友枝晴夫・斉藤孝一・高崎敬正先生）の御出席を得ました。

“内助の功”御令室様方に全員よりあたたかい祝福の環が出来上がりました。功労者代表として津野田先生の謝辞があり、又特別表



赤いリボンをつけての表彰



新入会員の面々、挨拶は何と言おうか……

彰として、川崎正士前会長に対して全会員からの感謝状が、代表中根先生により送られました。

新入会員の紹介（8人）のあと、友枝先生の乾杯で祝宴にはいった。昭和天皇の崩御の為に、アトラクションは中止になり、さわやかな昭和の歌声とおいしい料理に舌づつみをうち、宴に親睦の環が広がっていった。

おたのしみ抽選会には、一喜一憂ですばらしい景品の山！最後に新執行部がステージに立ち、鈴木副会長の閉会の辞と共に平成元年がよい年でありますようにとお祈りして幕を閉じました。

最後にご出席の奥様には市歯科医師会よりすばらしいプレゼントが渡されました。

（厚生委員会）

永年勤続功労賞を受けて

平成元年1月21日(土)ニュースカイホテルにて行なわれた恒例の新年会例会において、永年勤続功労者の7名の先生の表彰が行なわれました。

長い間、歯科医療及び会の為に御尽力され本当に御苦労さまでした。

式典に出席いただいた7名の先生方にそれぞれのコメントを書いていただきました。



渡 辺	津 野 田	福 田	西 田	友 枝	斉 藤	高 崎
太 郎	寿	実	健 吉	晴 夫	孝 一	敬 正

渡 辺 太 郎

(大正5年3月28日生)

平成元年の新しい出発の年に市歯科医師会より永年の功労に対しての感謝状を頂きました事は身に余りある光栄として感謝致しております。これから21世紀に向かって会の御発展を祈るだけです。古稀を過ぎると自分の健康を守るだけで残り幾許の寿命ですので迷惑をかけない様頑張っていきたいと思っております。長い間酒税も相当に払ったと思います

が、いつまで付きあえるか神様だけが知っている事でしょう。人生の下り坂を静かに下って行くという事ですか、別にコメントといったものではありません。

津野田 寿

(大正5年7月27日生)

平成元年と年も新しく、熊本市歯科医師会新年例会並びに永年勤続者表彰式を挙げられるに当り心から感謝の意を表し一言謝辞を述べさせていただきます。振り返りますと歴代会長並びに執行部の皆様の御指導と、会員諸先生方の友情に励まされて今日まで無事に過ごすことが出来ました事深く感謝申し上げます。今後はお互いに健康に留意して、邪魔にならない様に各々の立場をわきまえて、地域社会の為に努力精進して行きたいと思います。どうか若い歯科医師の皆さんも、これからの多難な時代を大いに奮起して一段と歯科医療の発展に頑張っていって貰いたいと念願致します。

本日は誠に有難うございました。

西 田 健 吉

(大正7年4月1日生)

今年の熊本市歯科医師会新春パーティーは、昭和天皇の崩御のため、新春例会としてとり行われるものと聞いております。

当日は家内同伴で出席いたしましたが、受付で赤いリボンを胸につけて下さいました。

70歳になった私は「馬シャン会」の先生方と共に、永年地域医療に尽したと言うことで、熊本市歯科医師会会長より表彰をうけることになっておりました。胸につけた赤いリボンは何となく心豊かになるものでした。

受賞者は壇上に並んで会長さんからひとりひとり表彰状を戴きました。受賞の際、司会の先生から「趣味は剣道；剣道をやることが健康法」と紹介されましたが、ゴルフも釣りもやらないが淋しいとは感じません。

70歳ともなれば、いわゆる老境の域に達しなければなりません、多少の体力は衰えましたが青年の心を保ちたいと思っています。

友 枝 晴 夫

(大正7年4月18日生)

「走馬燈」

熊本市歯科医師会より区切の良い平成元年1月永年勤続功労者表彰状の紙を頂きありがとうございました。紙の事で、色々の紙を思い出し頭の中が馬年生まれのせいか走馬燈の様で一筆啓上させて頂きます。私、昭和16年12月大東亜戦争勃発、九齒専も繰上卒業の始まり第1回、よろこびも束の間25歳にて召集令状の赤紙を頂き兵役5年間遙か遠くジャワ島近くのスンバ島のヤシの葉陰で何年も頑張

りました。

とうとう敵軍がこなくて終戦、抑留2年、復員後昭和23年開業、現在まで40年間、過ぎて見ると早いものです。歯科医師会が楠町に小さな会館時代から現在の坪井の会館、先生の増加や他、色々と時代の流れを見ました。昨年70歳にて老人保険証の白紙を頂き動物園が無料になりました。これはガッパリしますね。人生80年と言いますが、どこまでの寿命か今度は三角の白紙を頂くまで元気で頑張ります。

広報委員の先生方には今後の御苦勞御健闘を祈念致しましてこれにて終りと致します。

斉 藤 孝 一

(大正7年7月8日生)

私事昭和22年に開業しまして今年で早や42年の年月を経過致しました。

その間歯科医師会及諸先生方に色々お世話になり、先日は又市歯科医師会より感謝状を頂き、心から御礼申し上げます。

昔、沢瀉久敬先生は「生きる為に医師になるのではない。この人生を立派に生きるために医師になるのである。」と言われていたが、正にそのとおりであると思います。

昨年7月をもちまして、古稀の年齢を迎えました。小生今こそ人間としての原点に立ちかえり、自己に与えられた有限の人生を立派に生きぬくために、歯科医人としての喜びと誇りをもって今後努力したいと思ひます。

平成元年を迎えまして次の一句を読みました。

“正月や70年の歩みかな”

高 崎 敬 正

(大正7年11月5日生)

此の度永年勤続の表彰にあずかり、過去の自分の歯科医として歩いて来た道を振り返ってみたいと思います。終戦間もなく復員したばかりの私は、昭和21年2月1日付「任熊本市医員を命ず年俸1770円」の辞令を戴き、熊本市市民病院に勤務致しました。当時市内は焦土と化し虚脱と混乱の中、所々にバラック建の診療所が出来つつあった時代で、電力事情が悪く停電の日が多いので足踏エンジンを使用、器材も不足がちで、特に金、アマルガムの使用量を患者毎に毎月県に報告させられました。昭和25年当時初診料が4点、抜歯は臼歯10点、1床1歯50点、抜歯後線鉤による1本義歯を多く作成していた苦しい時代を夢中に働いた事が夢の様です。昭和30年代になるとやや安定し、患者も増加し数の治療から口腔単位の治療に移行し、収入も増加の方向へ変わって来ました。私も勤務して24年を経て昭和45年開業致しました。昭和40年代になると患者が急増し予約診療が一般的になり何処に開業しても待合室に患者が溢れ、当時の風潮として医者になるなら歯科医の時代と急増に拍車をかけました。それと同時に患者とのトラブルも多くなり、マスコミの攻勢を受けました。歯科大学も急増し当然の如く需給のバランスが崩れ今日の歯科事情を来しました。私の時代は何とか過ごして来ましたが、将来21世紀に向かって歯科医師会員団結して、お互いに歯科医をめざして良かったと言える時代を築きたいものと念願致して居ります。此の後は健康に注意し少しでも地域医療の為に尽力し

たいと思います。

福 田 実

(大正6年1月5日生)

昭和22年3月、現在地に医院開設しましたが、戦時中福岡空襲の折、開業準備のための僅かばかりの医療器具類を無くし、終戦除隊後熊本の地に来ましたが、無一物のため、歯材店の内田、河野の両氏に大変無理をお願いして、ようやく開業出来た次第です。

それもまだ近頃の事のような気がしますが、早くも42年間も過ぎてしまいました。その間、仕事の上では当前の事ではありますが、自分なりにベストを尽したつもりですが、水害や小生の病気などで歯科医師会や諸先生方には大変御迷惑をおかけ致しました。

又、この長い年月大禍なく過す事が出来たことも御指導のお蔭だと有難く思っている次第です。

このように、お世話になる事ばかりで会のためには無為徒食、なんら為す事もない私にこのような身に余る表彰を頂いて、何だか面映い気がいたしますが大変有難いことだと思っています。

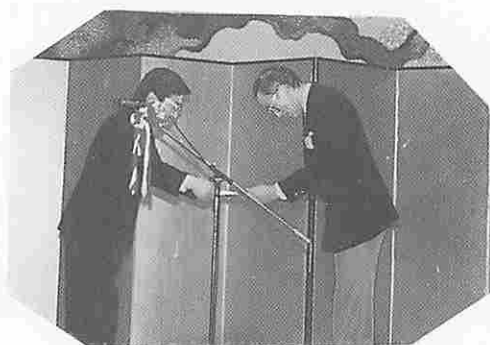
今後も親子共々宜敷く御指導の程御願い申し上げます。



今から稼ぎます



あなたア〜ン、写真ヨ



お世話になりました。



美女と飲む酒はうまいッ



古稀を迎えて感無量



歯科医師会の将来は？ ウーム…



ハハー、そぎやんですか！



あらいやだ ウッソー!!



ナイスカップル、でも…



熟年カップル、昔しは…



飲めない2人目に挟まれて



美女と男...



もろた！ もろた！！



Have a nice day !

委員会紹介

(厚生委員会)



厚生担当理事

菅 原 洋

〈高齢者会員も若い会員も……〉

中根新会長が就任され、3期目の厚生担当をおおせつかり、2期6年間、市の厚生は“親睦”をメインタイトルに事業計画を消化してまいりましたが、その反面、厚生本来の“会員の福祉厚生”の為、勉強会や、資料集めをやってまいりました。

特に支部長会や支部会に出席の折“相互システム”と言う言葉で（代診制度と救急時における一般医院との関係）をお話ししましたが、新執行部になり、相互システムの問題を提案し、承認され実質的な運営は医療管理委

員会に移行しました。

そのことも勉強会の成果と思っております。

その他

- 高齢者会員の実態調査
- 年金問題
- 生命保険と損保
- 健康管理の問題
- 事業費捻出の問題

等資料、討論を行いました。

中根新会長より厚生に対し、いくつかの要望があり、今年度は、市共済金の見直し、役員委員の傷害保険を手始めに、会員の福祉の為に奔走しております。

“高齢者会員も若い会員も平等に受けられる福祉”をモットーにがんばっております。

今後とも御指導御鞭撻のほどをお願い申し上げます。

委員長 古賀 明

〈体力だけでなく頭も…〉

菅原理事と共にいつのまにか3期目に入りました。本来親睦を目的とし、新年パーティー、バレーボール大会と先生方の御協力を得て、年々参加者も増え大変感謝しております。

委員の先生方も熱心にやっておられ、パーティーでゆっくり食事をしたいとか、バレーボール大会後の後始末を替わってもらいたいとか、誰もぐちをこぼしたりはしませんが、7年目にも入るとため息も出てきます。

本年度からは市の共済互助制度の見直しも検討しており、体力だけでなく、頭も使う委員会へと進歩しております。今後も各先生方の御参加をよろしくお願い致します。

吉 永 誠一郎

厚生委員になって早や7年にもなりました。菅原理事から厚生委員になる事を勧められ、どういう仕事をするのかははっきりとわからずはあったものですが、そこで歯科医師会のあらゆる運営は事務的なものを除いて全て歯科医師がやっているのだという単純な事がわかり、委員会の重大さと会に対して親しみを感ずるようになりました。

歯科医師会の仕事をやるのは診療以外の労

働が加わるだけで何の得にもならないというふうに思われがちですが、歯科界の情報や臨床に即した話題や問題点等いろんな事が耳にはいり、何かと有利な点も多々あります。

何といっても歯科医師同志のつながりが大きくなっていくということが最も有りがたいものです。

若い会員の方でまだ委員になった事がない先生は経験のため一度はいつてみてはいかがですか。

柿 原 訓

厚生とは「人民の生活を豊かにすること。健康を維持または増進して、生活を豊かにすること」とあります。

我々委員会は菅原理事、古賀委員長のもと新年パーティーと初夏のバレーボール大会を行事として活動しておりますが、これらの運営には会員皆様の御協力と御理解が必要かと思ひます。会員皆さまの親睦と健康のために、努力を惜しまず、任期中不撓不屈の精神で頑張りますので、宜しく御願ひ致します。

三 隅 裕 邦

市の厚生委員を命ぜられて8ヶ月、初めての市の仕事と言う事で、他の委員の先生方に迷惑をお掛けするのではと心配でした。

お聞きしますと、バレーボール大会、新年パーティーの実施等が当委員会の主な仕事と

の事です。しかし私自身これ等については参加の経験が少なく運営等に関しては皆目見当が付きませんでした。幸い菅原理事始め皆様の親切な指導を得安心して居ります。これを機会に親睦とは何か又、どうあるべきか等考えながら微力ながら努力していきたいと思えます。

奥 田 洋 実

今回で2期目を向かえることに成りました。前回の3年間はほとんどお役に立てなかったように思います。今期は厚生の仕事を通じて会員の先生方と自分自身の健康管理をまじめに考え、明るく元気に長生き出来るライフスタイルで健康的な歯科医療をやって行きたいと思えます。

緒 方 孝 成

厚生委員になり、約半年が過ぎ、仕事の内容もだいぶ分かってきました。

今までは、会費のみ収めて、会がどんなことをしているのか全くといっていいほど理解しておりませんでした。少しではありますが、会への理解を深めたと思えます。

菅原先生はじめ諸先生に御迷惑ばかりかけておりますが、自分なりに努力していきたいと思えます。

内 田 隆

過去6年間厚生委員として色々と勉強させていただきました。

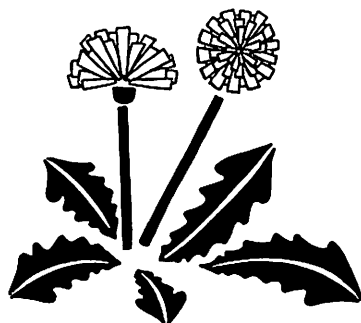
会員の皆様のためにどれだけお役に立つかかわりませんが、他の委員と共に、色々の行事に参加し、多くの方々と出会い、見聞を広めることが出来て感謝しております。

今後は、これまで以上に市歯会のために活動できるよう努力して行きたいと思えます。

西 口 和 弘

この度初めて厚生委員を委嘱されました。以前は委員と名のつくものには無縁でおりましたが、これを機会に歯科医師会というものを内側から眺めてみたいと思っています。

何分、初めての仕事ですので委員会の先輩の先生方の御指導を賜りながら、共に頑張っていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。



(口 腔 衛 生 委 員 会)



中央の関先生は口腔衛生委員会理事代行

口腔衛生担当理事

青 木 道 育

〈故田島理事の意志を継いで〉

この1年、口腔衛生委員会においては、波乱の年でありました。我々のトップである田島理事とのあまりにも突然の別れをしなければならなかった事です。

これからは、田島理事が築きあげられた業績を汚さぬことはもとより、先生が今日迄持ち続けてこられた精神面も受けつぎ委員同志協力し合っていきたいと思います。

委 員 長

谷 川 貞 男

新執行部がスタートして早くも、1年が過ぎましたが、当委員会に初めて委嘱された1年間は激動の年で、まず春のよい歯のコンクール審査、3才児検診、健康展、市民健康講座、フッ素塗布、パールラインマラソン大会での健康診断、と忙しい委員会活動で、昨年の10月には思いもかけぬ田島理事の急逝という不幸な事がありました。

しかし、新しく青木理事の下、全委員一丸となって頑張っていきたいと思います。

分 山 和 男

故田島理事から口腔衛生委員会に入らない
かと言われて、はや7年が経過しました。

入る時は診療を休むことはあまり無いだろ
うと思ったのですが、良い歯のコンクール、
健康展、保健センターでの検診、学会への出
張、幼稚園フッ素塗布、医専連や保健センター
での講演、保健所での会議、パールラインマ
ラソンでの検診？等が日中にあり、夜にある
のは委員会の会合だけという有り様で驚きま
したし、私にやって行けるだろうかと思いま
したが、委員会の先生方の暖かい励ましとご
援助で何とか活動を続けております。

微力ではございますが会員の皆様のお役に
少しでも立てばと思います。

弥 永 康 博

口腔衛生委員を拝命しましてから早や6年
が過ぎました。

昨年急逝されました田島宗穂理事には、右
も左もわからない私に助言、御指導をして頂
きまして、どうにか委員をやってくることが
出来ました。これからは青木道育新理事のも
と故田島宗穂理事の御指導を守り頑張って行
きたいと思います。

村 上 辰 郎

口腔衛生委員に委嘱されて、3期目、7年

近くになります。

熊本市主催の「母と子のよい歯のコンク
ール」、医専連による「健康展」、熊本市立幼稚
園での「フッ素塗布」などの行事を通して、
平成元年、新たな気持で、口腔衛生委員とし
て少しでも会員の皆様のお役に立てるように
努力するつもりですので、宜しくお願い致し
ます。

矢 毛 石 豊

幼稚園児のフッ素塗布、3才児検診、健康
推進講座、健康展と地域社会に浸透した委員
会活動を行っておりますが、その活動の範囲
は幅が広く、これからも、ファミリー的な委
員会の一員として、口腔衛生思想の普及に微
力ながら頑張っていきたいと思っております。

沢 木 孝 明

昭和63年4月に口腔衛生委員に委嘱され、
早1年が経過、この間、母と子のよい歯のコ
ンクール、保健センターにおける3才児検診、
健康展、市保育園児の検診とフッ素塗布、健
康講座等、いろいろと勉強させて戴いており
ます。

新時代平成を迎え、これから2年間、市歯
科医師会、会員の為、また自分自身の研鑽時
期として、頑張っていく所存であります。

昭和は御世話になりましたが、平成も諸先
生方の御指導の程、よろしくお願い致します。

「新理事就任にあたって」

青 木 道 育



日出動となり委員の先生方には、大変御苦勞、御迷惑をかけています。

委員会の主な事業内容として、

母と子の良い歯のコンクール

私立幼稚園を対象とするフッ素塗布

医療専門団体連合会における健康展

東部保健センターにおける3才児検診

又、今後大きなウェートを占めて来るだろう寝たきり老人の訪問看護の問題も残っています。

急遽、故田島理事の後を継ぐ事になり、本心未熟者の私にとって当惑しきっております。口腔衛生委員会は対外的活動が多く、また平

会員の皆様方の御支援と御協力を今後ともより一層宜しくお願い致したいと思います。

社 保 だ よ り

○社会保険診療報酬の改定

消費税の導入に伴って社会保険診療報酬点数が4月1日から以下の項目について一部改定になりました。

＊根管充填

＊歯冠修復 及び欠損補綴料

欠損補綴の印象料

鑄造歯冠修復の複雑なもの 及び全部鑄造冠

前装鑄造冠

有床義歯

＊歯科矯正

印象料

＊その他

医科関連項目については医科と同様の改定

○日本鉄道共済組合は3月分（4月提出分）から他の社会保険と同じ取扱いになりました。

レセプトは他の社会保険共済組合と一括して基金事務所へ請求することになりましたのでご注意下さい。

税 務 説 明 会

医療管理委員会 田 中 弥 興



去る、2月4日（土）午後3：00より、県歯会館3Fホールにて、63年度税務確定申告説明会が開催された。

初めに、中根会長より『現在、患者数及び収入の減少により、医院経営の難しい時代を迎えている。収支の正確な記帳をすることにより、経営の合理化を促進し、より健全な経営の育成に努力してほしい！』との開会の辞が述べられた。会場には、先生他、奥様方、税務担当者等、100名程の人達が熱心に聞き入っていた事からも、今回の税務改正に対する会員の関心の度合が伺われる。

次に、坂本東税務署副署長から、申告納税制度、税務行政（広報、相談、指導、調査）等についての説明があり、調査時には記帳に問題がある場合が多いので注意してほしいとの指摘があった。

続いて、池田所得税担当官より、今回のメインである改正税制及び決算申告時の注意事

項について説明が行われた。

(1) 税率構造についての改正

現	行	改	正
300万円以下	10%	300万円以下	10%
600	"	600	"
1,000	"	1,000	"
2,000	"	2,000	"
5,000	"	2,000万円超	50
5,000万円超	60		

(2) 利子所得の改正について

昭和63年4月1日より、国税15%、地方税5%の源泉徴収による分離課税となったので、3月31日以前のものについての申告漏れがないように注意して下さい。

(3) みなし法人について

1) 事業主報酬について

63年度より、原則として以前3年内の事業所得、不動産所得等の合計平均の80%になった。

2) みなし法人選択について

63年度より、再選択が可能になった。

(4) 有価証券の課税改正について

従来、売買回数50回以上、株数20万株以



上について課税されていたのが、63年度より、30回以上、12万株以上と縮小されている。さらに平成元年4月1日より、通常20%分離課税の対象となる。

(5) 租税特別措置法第26条の一部改正について

現 行	改 正
2,500万円以下72%	2,500万円以下 72%
2,500～3,000万円 70	2,500～3,000万円 70
3,000～4,000万円 62	3,000～4,000万円 62
4,000～5,000万円 57	4,000～5,000万円 57
5,000万円超 52	廃 止

(6) 資産所得合算制度について

平成元年度より、廃止となる。

以上、6項目の税法改正についての説明があった。

次に、収支の記帳に際して、あるいは申告時にどのような注意を払うべきかについて述べられた。

(1) 収入金に関する留意点として

1) 社会保険診療報酬窓口収入について、

未収金計上漏れ（特に親族、従業員、等）が目立つ。

2) 自由（一般）診療収入の計上漏れ

3) 雑収入（事業に付随して生じるもの）として、赤（ピンク）電話料、自動販売機の売り上げ手数料、消耗品の販売（歯ブラシ、等）リポート等の計上漏れに注意する。

(2) たな卸についての注意事項

1) 医薬品、等の仕入れ価格は適正に書くこと。

2) 預け品のたな卸（技工所、材料店等）も同様である。

(3) 必要経費についての注意事項

1) 租税公課

固定資産税、不動産所得税、自動車税などの物税は認められる。

2) 損害保険料

所得保障保険、小規模企業共済掛金、等は認められない。

3) 水道光熱費

家事費との按分を適正にすること。

4) 旅費、交通費

学会などへの出席、従業員旅行の場合に概算での記帳が見受けられる。また、研修会などへの出席に際しての院長自身の日当は、認められない。

5) 消耗品費

購入品の明細を正確に記帳すること

従来、1品10万円以下の品物について適用されていたが、平成元年より20万円



以下に改正されることになった。

6) 接待交際費

接待先不明の飲食費、中元、事業に関連のないゴルフ、等は注意してください。

冠婚葬祭費については、従業員および取引先に関するものだけ認める。

7) 減価償却費

自動車について、事業割合を適正にしてください。

8) 修繕費

資本的支出と修繕費との区分に注意してください。

9) 車両費

ガソリン代、保険料、修繕整備費などの按分計算に注意して下さい。

10) 専従者給与

・仕事の内容、資格、従事程度、責任の程度によってその適否を決めている。

(4) その他

1) 派遣医に対する給与

源泉徴収の対象となるので、この手続きを必ずして下さい。

2) 給与所得となるもの

学校医、委託医、委員手当などの記

帳を忘れずに

3) 雑所得となるもの

原稿料、講演料、医師年金、等

以上、注意点に留意の上、正しい申告のお願いと、医療関連法人に関しても、適正な取り引きが行われているか否か、調査が行われていることを述べられた。

次に、森若上席国税調査官により、消費税についての説明があり、以下に要点を記します。

○社会保険診療の給付、報酬については非課税となる。

○自由診療を始め、医薬品、機械、諸材料、外注技工料、等はすべて課税される。

○前々年の課税売上高（自由診療等）が、3000万円以下の場合は、免税となる。

○その年の課税売上高が、3000万円を超え、6000万円までは限界控除として給付税額が一部軽減される。

○その年の課税売上高（税抜）5億円以下の場合は、簡易課税法式として
課税売上高（税抜）×3%－

課税売上高（税抜）×80/100×3%
＝税額

という計算になる。

以上、新税法および確定申告時の注意点について、説明が述べられたが、最近は必要経費について重点的に調査が行われているようである。

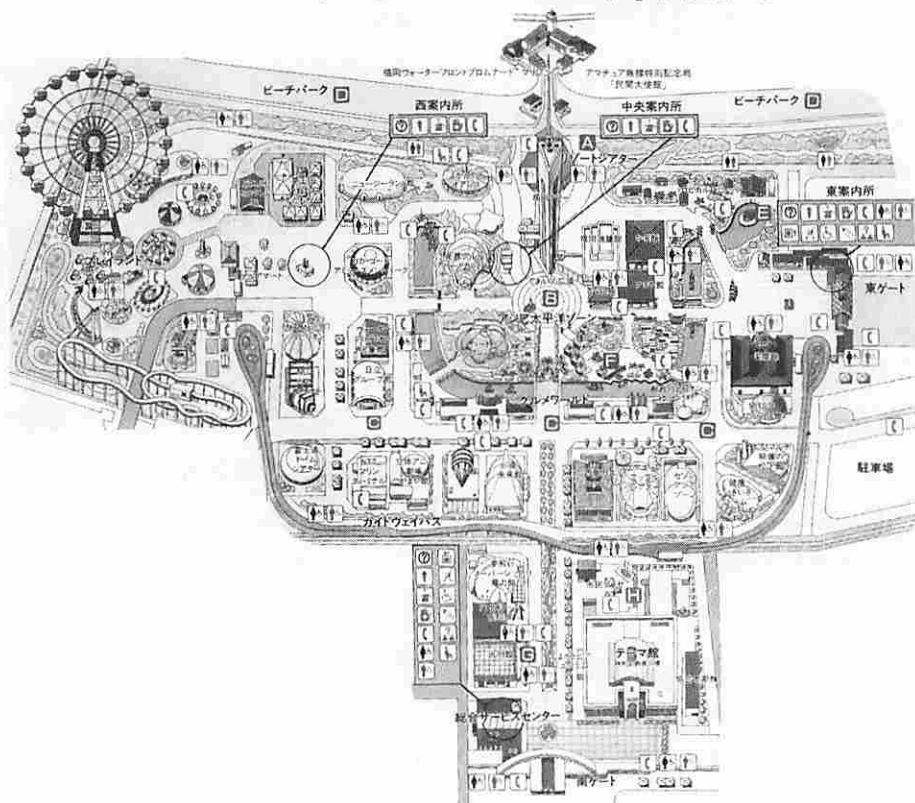
その内、とくに旅費、交通費、消耗品費、接待交際費などについての適否が厳しく調べられていると思われる。

また、消費税については、ほとんどの医院が非課税業者になると思われたが、仕入品については課税され、及び、便乗値上げも噂されているので、益々経営の合理化見直しが必要になってくると思われた。

約2時間の説明会では、質問が続出し、盛会の内に予定通り午後5時すぎに閉会となった。



よかトピアの御案内



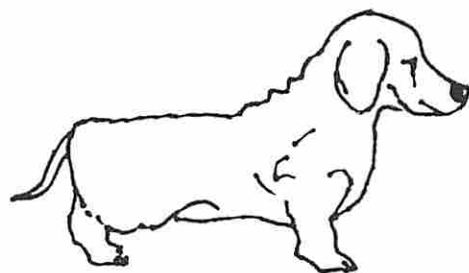
前売券は、熊本市歯科医師会に用意してあります。
料金は次のようになっていますので、事務局までお
申し込み下さい（TEL 343-6669）

前売券 大人 2,000円
（当日券 大人 2,780円の予定）

家族紹介(新企画)

《私のステキな!? 旦那様》

中根みゑ子(中根会長夫人)



①病院・医院名・住所

中根歯科医院

熊本市京町1丁目2番30号

②家族構成

主人 俊吾 55歳

私 みゑ子 49歳

長女 徳子 24歳 東京歯科大学大学院
在籍中

長男 研 22歳 東京歯科大学在学中

③結婚年数

26年と5ヶ月

④恋愛それとも見合い?

恋愛

⑤交際・結婚のきっかけは?

何んとなないインスピレーション

⑥新婚旅行はどちらへ行かれましたか?

京都

⑦結婚なさってからの一番のよい思い出は?

結婚25周年のハワイ旅行で一緒にゴルフ
が出来たことです。

⑧奥様、子供様からみた御主人の点数(100点満点で)

私 80点

子供達 85点

長所 ○思い切りが良いこと。

○ものをよく知っていること。

○本をよく読むこと。

短所 ○気が短いこと。

○足が短いこと。

⑨言いたいことや、やってほしいこと

早く車を買って換えてほしいですね(授業
料が新車に見えます)

健康に気をつけてほしいですね。

鈴木 梓 (鈴木副会長夫人)

①病院・医院名・住所

前田歯科医院

熊本市春日6丁目5の23

②家族構成

院長 (主人)、母 (私の実母)、長男、長女、住込みの男の子、犬9匹、猫9匹、チャボ6羽、キンケイ1羽、九官鳥1羽、セキセイインコ1羽、金魚多数

③結婚年数

24年

④恋愛それとも見合い?

同級生です。

⑤交際・結婚のきっかけは?

頭が良くて器用な男子学生と頭が弱くて不器用な女子大生とが出合いますと、30年後には、現在のような様です。

⑥新婚旅行はどちらへ行かれましたか?

南紀へ

⑦結婚なさってからの一番のよい思い出は?

プレゼント、3年目、懐中時計 (着物ばかりですから)。5年目、萩の水指、10年目、指輪。24年目、花束。

一番の良い思い出は、24年目の結婚記念日がちょうど、あるパーティーの日でその帰りにホテルのロビーで素晴らしい花束をプレゼントされ、あまり突然の事として一瞬ポカンとなり、アリガトウの言葉も出ませんでした。あの折は本当にアリガトウございました。

⑧奥様、子供様からみた御主人の点数 (100点満点で)

99点 (何の数字か思い出せますか)

69点 (オフサイド、出来ません?)

長男、長女、長溝の長男、島崎の長男より。全員一致のお点です。

⑨言いたいことや、やってほしいこと

我家でのニックネームは、クマさん、完全なる亭主関白、長男には良きライバルで親友、長女には最初のボーイフレンド、5才児の様にワンパクで純粋、時々手をつけられない様な駄々をこね皆からソッポをむかれます。そんなワンパクなクマさんを家族一同心から愛しています。いつまでも5才児の純粋さで歯科医師会のため、家族のため頑張ってください。良い奥さんには到底なれませんが、何時までも親友でいたいと思います。1日でも多く2人だけの同窓会が続けられる事を祈っています。

(P、S) 太ってゴメンナサイ…と書いておく事と、子供達からの注文でした。

【編集者注：大家族会議の結果写真は出さない、出せないことに決定とのこと】



関 富貴 (関専務理事夫人)



主人	長女	私	二女	長男
剛	香	富	絵美子	光
一	織	貴	子	輝
48	18	41	12	15
歳	歳	歳	歳	歳

①病院・医院名・住所

関歯科医院

熊本市二本木3-3-29

②家族構成

親子5人の構成ですが別棟に父母が居ります。

③結婚年数

昭和44年に結婚いたしましたので今年でちょうど20年になります。

④恋愛それとも見合い?

中間のようなものでしょう。

⑤交際・結婚のきっかけは?

二人共勤務させていただいておりました浜坂明先生、孝子奥様のおかげです。

⑥新婚旅行はどちらへ行かれましたか?

山陰から京都を回りました。

⑦結婚なさってからの一番のよい思い出は?

関家で初めての女兒、長女の誕生。

⑧奥様、子供様からみた御主人の点数(100点満点で)

私から 90点 (沈み気味では口もききません。その点ちょっと)

子供から 75点 (おならをする。ゲップをする。人前でわざとはずかしいことをするなど、減点材料が一杯でした。)

主人の長所

物事を中途半端にしない。結果できないと思うことには取組みません。

主人の短所

明るく騒ぐときと暗く沈んでしまうときの差がひどく躁うつ病の気配があるのではないかと冗談で話すほどです。

⑨言いたいことや、やってほしいこと

特に望みはありません。ただ体、健康には十分注意をして元気に過ごしていただきたいと思います。



柿原 淳子 (柿原常務理事夫人)

①病院・医院名・住所

柿原歯科医院

熊本市琴平2-2-4



②家族構成

主人 康 男 (52歳)

私 淳 子 (53歳)

長女 めぐみ (16歳)

父 七之助 (80歳)

母 初 子 (74歳)

③結婚年数

27年目

④恋愛それとも見合い?

もちろん……。

⑤交際・結婚のきっかけは?

成績を争ったライバル同士、同級生です。

⑥新婚旅行はどちらへ行かれましたか?

別府

⑦結婚なさってからの一番のよい思い出は?

国内の旅行もしていないのに、いきなりヨーロッパへ出かけたことです。

⑧奥様、子供様からみた御主人の点数(100点満点で)

私から 80点

子供から 90点

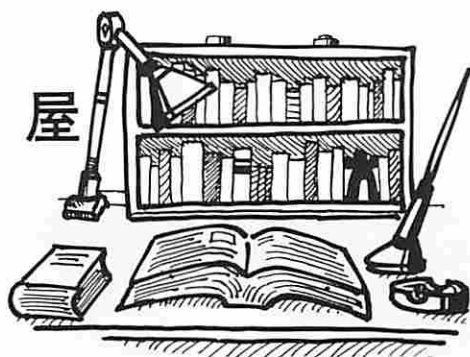
よく本を読み勉強する人です。お世辞を言う人ではありませんが、知人から相談を受けたりすると親身になって考える人です。若い方から年配の方まで、そしていろんな仕事のお友達が多いのもこんな性格だからだと思います。

⑨言いたいことや、やってほしいこと

今、主人は病気と戦っています。一日も早く治ってほしい、それだけが家族の願いです。



勉強部屋



私の臨床（ケースプレゼンテーション）

「根管充填をこう考える」

斉 藤 朗

はじめに

私たち歯科医師にとって、根管治療は重要な分野の一つである。私は根管充填を施した歯根の再根管治療だけはしたくないと思い、私なりに根管治療には力を注いできた。今回「私の勉強部屋」に投稿する機会を与えられたので、根管充填に的を絞って私のつたない考えを述べてみたい。

〈緊密根管充填法〉

1961年に John I. Ingle¹⁾が、根管拡大用切削器具、並びに根充用ポイントの規格化を提唱し、今日、国際規格に準じた根充用ガッタパーチャポイントを使用した根管充填が主流となった。この規格化されたガッタパーチャポイントとシーラーを併用した加圧根管充填が行われるようになり、初心者でも正確な根管充填が行えるようになったと言われている。

私も昭和52年に大学を卒業して以来、この方法で根管充填を行ってきたが、最近予後良

好と思われる症例に遭遇することができたので、はなはだ未熟でおぼろかしい症例ではあるが、紹介してみたいと思う。

症例 1

患者：35歳 男性

主訴：Ⅵの咬合痛

診断：慢性根尖性歯周組織炎

処置：通法にて根管拡大後、ガッタパーチャポイントとデンタリス KEZ にて加圧根管充填



昭和62年5月8日

〔6〕根管長測定時

〔5〕の2次カリエスは未処置のまま来院しなくなった。



昭和63年4月20日

〔5〕根管充填時

〔6〕根管充填後11ヵ月

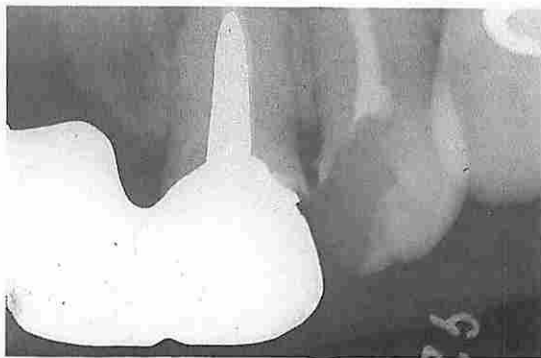
症例2.

患者：28歳 女性

主訴：前歯部審美障害

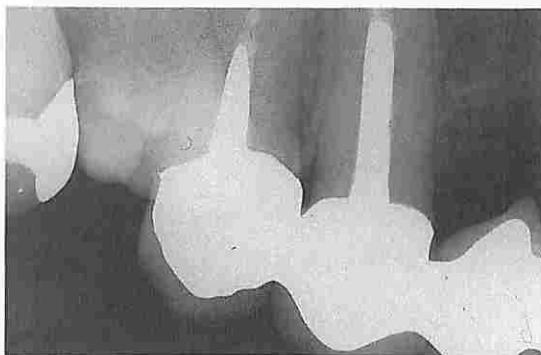
処置：3|1 2 感染根管処置後ガッタパーチャポイントでデンタリス KEZ にて加圧根管充填。
4|は便宜抜髄後、同様に加圧根管充填。

3|根管長測定時



昭和61年2月

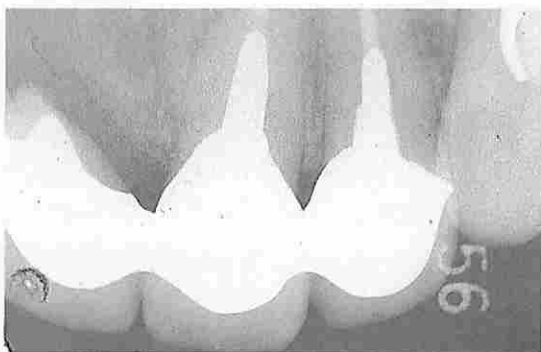
1 2 術前



昭和63年6月1日

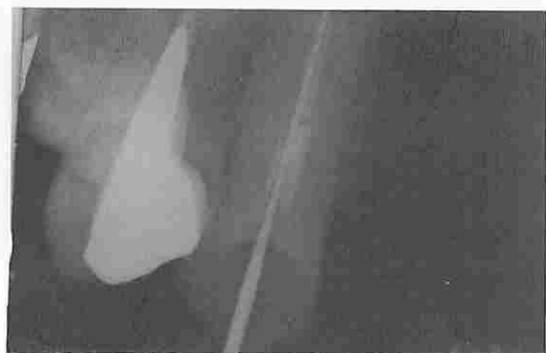
3|根尖部の透過像が消失、

4|根尖部が少しあやしい。



昭和63年6月1日

1 側枝部分の透過像は治癒傾向にあると思われる。



昭和61年2月

②根尖まで根充ができなかったにもかかわらず透過像は消失している。



術前の口腔内写真

ポーセレンブリッジによる補綴



昭和61年1月13日

③根管長測定時



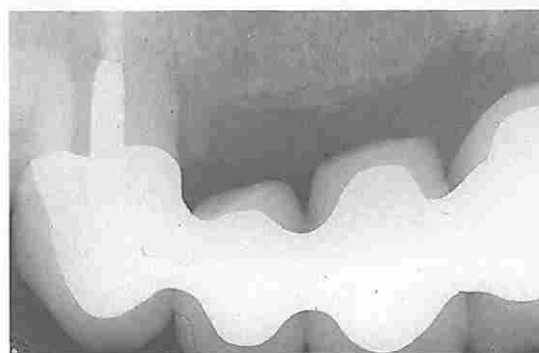
昭和61年1月13日

③根管長測定時



術後の口腔内写真

④③②①①②のメタルボンドポーセレンブリッジにて補綴。



昭和63年8月8日

リコール時

症例3.

患者：42歳 男性

主訴：前歯部審美障害

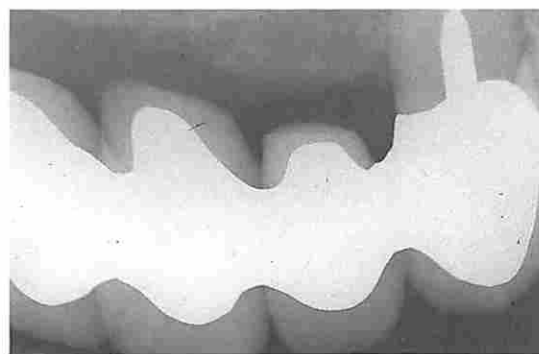
現症： $\frac{2}{2} \frac{1}{1} \frac{1}{1} \frac{2}{2}$ 欠損

処置：全顎P-cur

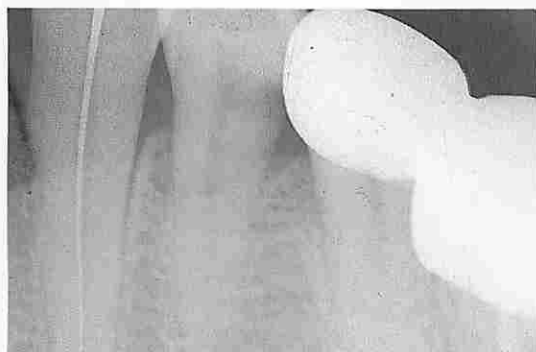
$\frac{3}{4} \frac{3}{3} \frac{3}{4}$ の便宜抜髄と根管充填「ガッ

タパーチャポイントとキャナルス」

$\frac{③}{④} \frac{2}{③} \frac{1}{2} \frac{1}{1} \frac{2}{2} \frac{③}{④}$ のメタルボンド

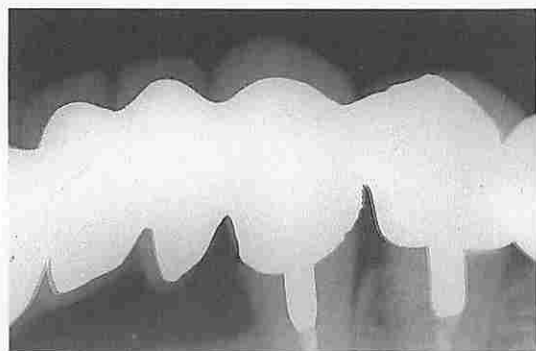


昭和63年8月8日



昭和61年1月13日

③ 根管長測定時



昭和63年8月8日

リコール時

※症例3ではPerioの不備とポストコアの不足を特に反省している。

考 察

根管充填の方法は、N₂を代表とする糊剤根充から、規格型ガッタパーチャポイントとシーラー併用による加圧根管充填に主流が移り、現在では超音波スケーラーを使用した加圧根管充填等も研究開発されている。私はオーソドックスに規格型ガッタパーチャポイントとキャナルス、デンタリス KEZ、あるいはAH 26というシーラーを併用して根管充填を行っているが、次のような基本を守って行えば満

足のいく結果を収められると思っている。

1. 直抜即充は可能な限り控える。
2. 抜髄根管では根尖部アピカルシートを破壊するような強圧による加圧根管充填を行わない。
3. 感染根管では徹底的に感染牙質を除去し、強圧による加圧根管充填を行う。
4. 根管充填の時期を正確に判断する。

まとめ

昭和52年に大学を卒業して以来、規格型ガッタパーチャポイントと、根管充填用シーラーを併用した加圧根管充填を行ってきたが、抜髄根管も感染根管も予後はおおむね良好であると思われる。

根充の時期を正しく判断し、基本を順守して行えば、シーラーの違いやテクニックの違いに関係なく、根管充填を成功に導くことができるのではないかと考えている。

参考文献

- 1) Ingle,J.I. : The Need for Endodontic Instrument Standardization, O.S., O.M., O.P., 8:1211-1213,1955
- 2) 鈴木賢策：最新歯内療法アトラス245頁

お世話になってます

国公立病院・保健所紹介

国立熊本病院 歯科

1) 医療機関名 診療科目

国立熊本病院 歯科

2) 住所 電話番号

熊本市二の丸1番5号 ☎353-6501

3) 代表者氏名

病院長 蟻田 功

歯科医長 児玉 罔昭

4) スタッフ氏名および出身大学

児玉 罔昭 九州歯科大学

本田由紀子 福岡歯科大学

5) 診療日および診療時間

月曜日～土曜日 (第2、4土曜日休診)

診療受付時間 8:30～10:30

診療時間 8:30～13:00

14:00～17:00

※土曜日 8:30～12:30

(午後は手術及び本院入院患者の歯科治療)

6) 新患・紹介患者受付日時

月～土曜日 8:30～10:30(急患は8:30～17:00 (土曜日8:30～12:30))



7) 一般歯科診療以外で特に行っている分野
口腔外科 (顎骨骨膜炎、骨髄炎、口底炎等の炎症性疾患、顎骨骨折等の外傷、嚢胞性疾患、口内炎、口腔腫瘍)

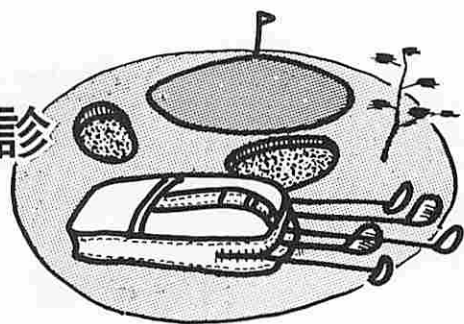
8) 熊本市歯科医師会への要望

国立病院歯科の特殊性を出す為に口腔外科を押し進めています、口腔外科疾患症例の多くは紹介により成り立っていますので、御協力をお願いします。

9) その他

心疾患及び循環器疾患、アレルギー体質、その他全身状態の不良な患者の抜歯等は総合病院の特質を利用して、他科との相談のうえ、行っていますので、御紹介をお願いします。

本日休診



“あらッ診てたのネ”

From; TAKETSUGU ITO



変な処から見てたのではなくて、まともな見方のフォーカスを私の70数年の暮しのなかにあててみました。

あえて、From.T.ITO としたのは、まともな漢字で見出しに出しますと Free な立場でペンが進まない様な気がしましたので何分御赦し下さい。以下、暴言多謝。

① なつかしい患者さん

久しかぶりに古い患者さんが再診に来られて開口一番、先生はまだ元気にしとんなはったですなあ、安心したですパイ。

まあだ生きとんなはったですなとは言わないが、さてさて、どんなに解釈していいの

やら。

診てみると、大体が上はフラビー、下はノッペラボーで、10年前に入れて貰ったッですたい、入れ歯のゆるんで来たけん、見てはいよてな具合です。ひどい例では、30年前に入れて貰うとったつよと、よくも今迄辛抱しておられたなーと我々ら感心させられたり、驚いたり、10年単位で年数を言われるとたいていの古い義歯が、Resin だと前歯臼歯も、そして床部分もひどい状態で摩耗しているのが見られます。そして、さすが陶歯だけはきもちの良い様に自然削合？が出来ている様です。

さてそれからが大変!! 30年間使った義歯との勝負です。当たらない様に、おちない様に、かめる様に Set しないことにはおさまらない。そこでまさに温故知新の境地へ

② 朝起き

朝早く起きることは若い人にとっても、高齢者にとっても中々出来ないことでありますが、High Class の people にとっては、夜明けの4時頃からモゾモゾしたり、出し物に

起こされたり様々です。私は、年中5時に起床していますが、5時に起床と言うと聞こえは良いのですが上記の内の何れかで起こされている様です。家内から、今日は日曜ですよと言われても、やはり起きなければ気がすまない。

あーたは朝早く起きて何ばしなはっとです

かと親しい人に尋ねられますがそのくせ、夜はボタンキュー、夕食後のうたたねはまた楽しいものです。

5時に起きてきて、なにをするものぞ？

1時間程朝の運動、Jogging あり、お掃除あり、点検ありで、とにかく現役のつもりで若い者と一緒に頑張ってます。

“遅いあなたが主役です”

第17回天草パールラインマラソン

『チンタラ漫遊記』

奥田良樹 42歳



中央のヒゲが筆者。余裕クシャクシャ？

今年で5年連続の出場である。この天草パールラインマラソンは、わが国での健康マラソンの草分けであり、“遅いあなたが主役です”のタイトルの通り、順位は関係なく、タイムもとらないという健康マラソンそのものがあります。出場資格は、男子40歳以上、女子20歳以上。今回は5千名余の参加者でした。

コースは、大矢野島を中心として10kmコースと、20kmコースとがあり、選手各自の能力によって選んで出場を申し込む(参加費¥3500

円) ことになっている。

この大会は5年前、ランナーが走行中、心不全で急死した件を教訓とし、全国のドクターランナーに呼びかけ、走る救護者として赤十字マークをゼッケンと共に付けて約50～60名のドクターが皆と一緒に走っているのです。

小生も日医ジョッガーズ連盟の一員として毎回、赤十字マークを付けて参加。14回と15回の大会では、いずれも17km地点で脱水症状でモローとしていた人を救助したこともあ



スタート、ゴール地点。出店もありお祭り騒ぎ

ります。

この大会の時は、いつも日赤の健康センターでトレーニングしている仲間と前日から松島付近の宿をとって“ドンチャン騒ぎ”をするのが恒例となっており、今回も車2台に総勢7名(いつもより少なかった)で3月11日(土曜)3時出発。松島の宿に着いたのが5時頃で、さっそくジョギングウェアに着替え、全員で千巖山山頂までゆっくり走って登る。この集団走が楽しい一時で、何だかんだと雑談の中に笑いがあり、周りは桜が咲きはじめたり、ウグイスが鳴いたりで“自然の中で遊んでいる”という充実感があります。

宿に帰って風呂に飛び込み、汗を流してスッキリしたところで、待ちに待った大宴会。“乾杯”の声も終わるか終わらないうちに、グビグビと飲み始め、海の幸をおいしくいただき至福のきわみである。この夜はビール7本、日本酒5合、焼酎1本をあげ、12時終了。



たくさんのボランティアにささえられての開会セレモニー

大会当日は春めいた好天気です。6時40分、昨日と同様、山頂までジョグ。風呂そして朝食。スタートが11時なので朝からカンビールの小を1杯飲む。

9時に宿を出て会場へ行くともう車は大渋

滞で、どうにか駐車場に入り、受付をすませ着替えの荷物置き場を確保。会場をウロウロしていたら中根会長、鈴木副会長、関専務とバッタリ。医専連の仕事の手伝いとかで、なんだか場違いの所に来たようだとされていた。

開会式のセレモニーでは、加地先生(熊本走ろう会会長)の熊本弁まる出しのユニークな挨拶。そしてエアロビクス・ダンスでの準備体操で体をほぐし、スタートの状況を撮影に来た3台のヘリコプターの飛びかう中、11時丁度20kmの組スタート。小生は最後尾からチンタラと走り出す。沿道では大矢野の住民の方々が大声援、特にお年寄の応援が嬉しかった。ドベに近い組は和気あいあいで、とてもハッピーな気持ちになります。

折り返して来る参加者の中に私のライバルがいたので、ラスト8kmを気合を入れてガンガン飛ばし250名追い抜いて、ゴール500m手前でライバルをとらえ、気分良くフィニッシュ。20kmを1時間45分でした。

汗がかわいて顔は塩がふいたようになり、自衛隊の特設の風呂で汗を流し、仲間と合流して、登立にある私の友人の毛利先生宅へ押しかける。これも毎年恒例になっていて、お寿司とビールがちゃんと準備されているのだ。

こうして17回大会も無事故で終了。来年もそしてまた来年も多く仲間と一緒に参加できますように！

もし新たにジョギングに励もうと、又現在なさっておられる先生がいらっしゃいますならばパールラインマラソンの10kmコースが一番です。なにしろ遅いあなたが主役なのでから——。

支 部 長 談 話



東部2支部長

宇 治 道 孝

今年度も年2回の恒例となっています会員及び従業員、家族のボーリング大会、支部旅行、新年会、バレーボール大会の練習を計画しています。去年は2年連続優勝を重ねていたバレーボール大会は、惜しくも3位に終わり、今年はまだ一度優勝をと目論んでおります。

去年は新入会員が2名あり、支部内にもしだいに若い先生たちがふえてきました。その若い先生と、中堅の先生たちの協力で支部の活動がもっと活発になり、楽しいものになるように頑張りたいと思っております。



東部3支部長

合 沢 康 生

東部3支部の支部長を引き受けまして、1年半が過ぎようとしています。全く至らない支部長で、支部の先生方には大変御迷惑をおかけ致して申し訳なく思っております。

支部の活動と致しましては、年に1回、新年宴会を開き、支部先生方の親睦を計り、情報の交換を行っております。その他、旅行係松原先生、会計係岩村公一先生、宴会係永田先生、バレーボール係西口先生、そして身近な相談役として、副支部長奥田先生という風に、各係を決めて、御協力をお願い致しております。各先生方、大変協力的で、大変よくして下さるので、嬉しく思います。又秋頃、支部会旅行を行っております。内容は、ゴルフと魚つりで、大体天草方面に行っております。唯、日程を決めるのが、大変難しく、いつも頭を痛める原因となっております。少なくとも、支部の先生方の半数以上の参加がなくては、意味がない様な気がします。それならば、旅行をとり止めて、支部会費を安くした方が良いのではないかと考えます。



東部4支部長

千 場 敏 昭

昨年4月より支部長を引き継ぎ、約1年が過ぎようとしています。

27名の支部の先生方にできるだけ御迷惑をお掛けしないようにだけを心掛け、活動して参りました。

7月のバレーボール大会優勝、9月、12月に2回の支部会開催、又63年度より支部会費の制定、東部4支部連絡網の作製と初年度としては順調に役割を果たせたように思います。

特にバレーボール大会については思いもかけぬ優勝で、今年は優勝支部として恥ずかしくないプレイを支部会員全員の協力で頑張りたいと思います。そして昭和、平成連続優勝といきたいところですが……。

又、昨年久し振りの2回の支部会開催で、28名会員中23名の出席を得、活発に支部会活動について、ご意見を頂き、会員相互の親睦、情報交換を第一に考えなければと痛感致しました。

今年も昨年の活動を基盤にさらに充実した支部会活動ができるように微力ですが、頑張っていきたいと思っています。



西部支部長
栗原幸紘

西部支部旅行の参加者数が、近年減ってきている様な気がしています。63年度は学会等があり中止しましたが、62年度にはわずか4名だけで、内大臣近くの平家の湯へ行きました。

大変ひなびた所で、それなりに結構楽しくはありました。

せっかくの親睦という事を考えますと、相当数以上の参加者があるような、魅力ある計

画を作らなければいけないと思っています。



南部支部長
谷川貞男

昨年より富田先生の後を受けて、支部長として支部のお世話をさせていただき、1年が過ぎました。難しい事をやれと言われてもできませんので、会員相互の親睦、コミュニケーション作りを目標としてやっております。私が10年前に、南部支部に入会した時は17、8名の先生方の数だったのですが、現在では、会員数35名という多人数で倍に増えているわけです。支部の地域も田崎、春日、二本木、世安、本荘、南熊本、田迎と非常に広範囲となっており、何人かの先生の開業場所が、分からないと言う様な状態で、昨年の80周年の記念品や選挙のポスター等の配布で時間がかかりましたが、今年は手早くできる様にし、連絡事項も間違いなく正確に早く連絡できるようにしたいと思います。

今年度は10数年ぶりに支部旅行を行いたいと思いますので、支部の先生方、奮って御参加の程、御願い申し上げます。



北部1支部長

田 中 宏

北部1支部は現在会員22名です。今年も健康に注意して頑張っていきたいと思います。宣しく、お願い致します。平成元年は前年よりも一層、進歩した充実ある年に成る様に、より多くの会合に集まって話を聞き、対話をして、知合いを多く創りたいと思います。

川元幸雄先生は、御病氣中ですが、1日も早く元気になって下さい。お祈りしております。

生涯研究制度も2年目に入りますが、自分で興味を持つものや、或いは是非見聞したいと思う学会や、研修会に出席して、現在の歯科医療の従事者として、新しい学問に乗り遅れないように「終生研究」の精神で頑張っていきたいと思います。今年も市歯科医師会でバレーボール大会が開催されますが、出場して、多くの先生や従業員の皆様と対話する事を楽しみにしています。

これは、私からの要望ですが、私は子供の頃から野球が大好きでした。現在、九州歯科医学大会で野球の試合も開催されていますが、是非、ソフトボールの試合も開催出来たらと念じて居ります。

将来は、高齢化社会となり、統計的にも、長生きしないといけませんので、自分の趣味を何に限らず生かして少しでも身体を動かす場を作らねばなりません。そして生活を楽し

くして、生きて行かなければならないと思います。

今年は4月8日に支部例会を開催しますが、先生方と研修会やレクリエーション等の計画を相談したいと思います。御互いに話合い、理解し合って楽しく、毎日が健康で、仕事に張合いがある様になりたいと思います。



中央支部長

斉 藤 朗

時下、先生方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

中央支部としては特別何も計画しておりませんが、今年こそバレーボールで優勝したいと思っております。支部の先生方、何卒御協力の程宜しくお願いします。



川尻支部長

久保田 晴 一

前任者の伊藤先生のあとをついで昨年4月より支部長に就任以来、執行部よりの連絡事項を取次ぐだけの役目しかしていないことに対して申し訳なく思っています。他の支部に比較して支部員数が少なく連絡が付きやすいという利点もあり、支部会を開いております。

るので、早急に支部会を開いて懇親を深めたいと考えています。今年度は2年目に入り、少しは何をしなくてはならないかという事がわかってきましたので、他の支部の支部長先生方とも連絡しあって執行部と支部会員との橋わたしに役立てていきたいと思っています。現在考えている具体的な企画はありませんが、充実した1年にしたいと思っております。



小島支部長

赤城公徳

我々小島支部について紹介します。医院数14件会員数16名です。

今年1年の事業計画としてはバレーボール大会参加、支部旅行、忘年会、必要に応じての勉強会などです。

新しく開業された先生達もふえつつありますので初めての試みとして支部旅行をし、お互いの親睦と調和をより深めたいと思っています。

昨年のバレー大会には北部(2)の岩本支部長の御厚意により鳥取先生に応援いただき、上位入賞ができました。どうもありがとうございました。

次に去る2月の連休に前支部長の坂元先生が亡くなりました。先生はとても温厚な方で、我々支部一同を御指導下さいました。5～6年前より河内の海のそばに診療所を開かれ一度河内温泉で支部会をやろうよと申されて

ましたが実現出来ませんでした。我々支部会員一同一致協力して頑張ってください、どうぞ安らかにやすみ下さい。支部全員心から先生の御冥福をお祈り申し上げます。



北部2支部長

岩本義人

中根新会長誕生以来、早くも1ヶ年経過してしまいました。わが北部2支部のこの1ヶ年間の状況及び現況を振り返り、御報知するに当り、案外御存知ない方々も居られるかと思い、先ずは北部2支部のエリアから御説明しておきます。藤崎宮参道、東歯科医院あたりを起点として国道3号線北東部は植木町線まで伸び、国道57号線東北部は菊陽町線までの広大な地域に市民約12万名に対してわが支部会員45名に、勤務医、研修医を加算すると55名近いドクターに依り地域市民の歯科医療に、予防医療にと万善を期して文字通り日夜精進している現況です。

県下でも八代都市支部に次ぐ支部に急成長を遂げたわが支部だけに人材も多士済々で、63年度からの県歯会、市歯会の理事、幹事、委員に多数夫々就任され、目下御健闘中ではありますが、特に衆目を集めているのは第3世の若先生の誕生で、東克章、奥田洋実、西野隆一各先生で、実に御芽出度い限りです。御健闘を祈ります。

第34回西日本歯科矯正学会

〈1年の準備期間と300余名の参加のもと盛会裏に終る〉

元 島 博 信



第34回西日本歯科矯正学会が、熊本市青年会館において、2月25日（土）26日（日）の2日間、西日本各地より約300名の先生方の参加を得て盛会に開催された。

学会は25日12時、準備委員長の開会宣言から始まり、宇治大会会長、樋口学会会長、田尻市長の挨拶の後、講演にはいった。

講演発表に対して、最初から熱心な質疑応答がくり返され、進行は遅れ気味になる程だった。

埋伏智歯に対する考え方の違いや、対処の仕方に大きく見解が分かれ、特に抜歯の時期については激しい意見のやり取りもあった。

外科矯正に関する症例と発表は年々増加の傾向にあり、この古くて新しい分野への期待は大きい。しかし一部の先生には不安も残ったようだ。今後の経過報告を待ちたい。

細川護貞氏の「日本の美」という特別講演は、氏の知性の深さ、感性の鋭さがよくその内容に示され、好評のようだった。

しめくくりは、今学会の目玉ともいえるべき『反対咬合の臨床』というシンポジウムであった。4名のシンポジストが大学、開業医それぞれの立場から発表された。チンキャップの有効性。又その装着時期と期間。さらに、骨格型と機能型の反対咬合の分け方、そのボーダーライン上の患者の処置方針の違い等々。

先生方は1時間以上もオーバーするこの討議を熱心に聞き入っておられた。シンポジストの伊東隆利先生は外科的矯正と術後にでる不快な症状について発表されたが、たいへんまとめてあり、聞きごたえのある内容であった。

他に熊本市から池上富雄先生、伊東泰蔵先生、八木義博先生（宇治歯科）の研究発表があった。

閉会を岩村先生が宣せられ、1年の長い準備期間がやっと終わった。最後に雨の中参加していただいた先生方に心から感謝申し上げます。

国際歯科学士会日本部会冬季学会

私の臨床

(審美歯科へのアプローチ)

添 島 義 和

近年「審美歯科」「歯科における審美性」という言葉が頻繁に用いられる様になり、関連した学会、講演会それに記事も数多く見受けられるようになってきた。と



りわけ、光重合型コンポジットレジン、キャストابلセラミック、ラミネートベニア修復などの材料、術式が審美歯科と同義語のごとく認識されている傾向がある。又長寿社会で豊かになった今日、患者の審美歯科に対するニーズも多くなり、個性化、差別化という形で変化して来ている。

本来、歯科は機能回復と審美性回復の両面を付随しておくべき医学であり、口腔諸器官の疾病という立場で把握する場合、ホリスティックにアプローチするのは言うまでもなく、合理的側面を考慮した総合芸術（アート）としての審美歯科を構築して行くことが近代歯科医学の使命でもあります。

即ち、単に前歯部、臼歯部の形態や色調など審美障害に対する治療行為のみを審美歯科と考えるのは誤りであり、歯牙、歯周組織さらに口腔諸器官が生物学的、生理学的に機能

することが基本であり、その為臨床においては歯冠修復はもとより、予防歯科、ペリオ、エンド、外科、矯正と、より各科と有機的に結びつける必要がある。

我々歯科医師は、このような立場から患者を診断し、決して歯科医師だけの自己満足にならないようにし、患者の心身両面の健康を増進できる様、科学と芸術をたかめる為の感性を養い、その技術を発揮できるための眼と技を研鑽することを心がけなければならない。

今回、前歯部歯列不正を矯正治療なしに抜歯直後に装着した即時ブリッジの症例、欠損部顎堤の造堤にHAPを用いた症例、多数歯欠損と歯槽骨の欠損の症例、インプラントを用いて機能と審美を回復した症例、総義歯難症例において機能、審美と心理的に改善された症例等について供覧した。

これにより少しでも私の考える「審美歯科」をご理解いただければ幸甚である。

昭和 63 年 度

日本補綴歯科学会九州支部学術講演会

シンポジウムに参加して

伊 東 隆 利

平成 1 年 2 月 25 日 (土)、九州大学同窓会館にて上記の学会が、末次恒夫九大歯学部第 2 補綴学教授のもとで開催されました。

今回は 16 課題の一般演題の発表と、シンポジウム「21 世紀の補綴学」と題して、その 1、その 2、の 2 つのシンポジウムが組まれました。

どういう訳か、2 つのシンポジウムの 5 人のシンポジストに熊本から 3 人の開業医が選ばれるという巡り合わせでした。

シンポジウムその 1、「歯科インプラントとその未来」では、森本啓三九大歯第 2 補綴講師が「インプラントに適した生体材料へのアプローチとその未来」と題して、最近新しく開発された複合骨内インプラントである

HAP Alumina coated Titanium Blade Implant の動物実験ならびに臨床治験について概説されました。

中村社綱先生 (本渡市開業) は「インプラント補綴における包括的歯科医療とその未来」と題して多数の臨床例を通じて発表され、その後の質疑応答も熱を帯びて、大学研究者の多い中に開業医としてその Philosophy を混じえて素晴らしい講演でした。

シンポジウムその 2、「顎運動計測と補綴臨床の未来」では甲斐文郎先生 (熊本市開業)

が「MKG、K 6 と EM 2 の咬合再建の応用とその未来」と題して詳細に全顎にわたる咬合再建の一症例を通じて ME 機器の応用についての報告があり、その素晴らしい臨床手技は補綴専門の先生方の中で感嘆の声が聞かれました。

田中良種先生 (飯塚市開業) は、咬合に関する先生の長い臨床研究の中から、最近アメリカで開発された Biopack という顎運動計測のシステムと筋電図の研究の発表がありました。

私 (伊東) は、顎変形症に対する外科的矯正手術、術前、術後の顎運動計測をやっていたので、「シロナソグラフの外科的矯正への応用とその未来」と題して報告させていただきました。

また九州大学歯学部第 2 補綴学教室で開発中の顎運動計測器の追加報告がありました。咬合、顎運動を従来までの限界運動の観察にとどまらず、より機能的、生理的状态での観察へと方向が向いているようでした。

今後 ME 材器、コンピューターを利用したハード・ソフト面での開発がつづき、早く一般臨床医の中でも応用が出来るようお願いつつ、帰路につきました。

元気な子供の歯の健康教室

津 田 勝 久



年号も改まった平成元年2月25日、熊本市青年会館の大体育館において、“元気な子供の歯とアゴを育てる会”主催による健康教室が開かれた。4歳から6歳の保育園児100名と母親100名を対象として、熊本日日新聞及び熊本リビング新聞紙上で公募した。この健康教室の主旨は、「最近、環境や食生活の変化で、虫歯や顎の骨および歯並びに著しい異常がみられるようになった。この現状を打破するためには、どうすればよいか、それは幼児期からの歯の健康に関する生活習慣を定着させ、親の認識を啓蒙する必要があると考える。国民、とくにこれから国を背負う子供たちが、今の様な悪い環境にめげず健康な歯と丈夫な顎に育つことを願い遊びを通して学ぶことが出来るように、この健康教室を企画した。」とあるように、子供達と遊びながら学ぶというこれまでになかった催しであった。特に熊本短期大学教授の井上勝子先生、熊本短期大学保育

科の学生、保母及び歯科衛生士の皆さんの努力により、子供達をあきさせずに進めることができた。

又、長崎大学歯学部助教授鈴木弘之先生をはじめとする矯正学教室の先生方の御協力により無事終了した。

内容

(A) 講演「顔と顎のかたち」

長崎大学歯学部 鈴木弘之助教授

(B) ボクとワタシのお口の中、探検

(C) 元気に遊ぼうお姉さんといっしょ

(ゲーム)

(D) ゆたかなアゴと歯を育てよう母親教室

(E) ハブラシ教室

(F) 歯の健康相談

現在多数の学会が各地で開催されています。今回は特別に熊本市歯科医師会学術委員会担当理事、伊東隆利先生がこの数ヶ月に関与された学会を4つ(42P～45P)御紹介致しました。

広報委員会

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
1 月 13 日	第10回理事会（会務会計委員会報告協議、その他）
2 月 22 日	第11回理事会（会務会計委員会報告協議、その他）
3 月 10 日	第12回理事会（会務会計委員会報告協議、その他）

口腔衛生委員会

月 日	協 議 題
1 月 20 日	熊本市保健医療専門団体連合会 5 周年記念式典に参加
2 月 9 日	熊本市看護研究委員会に出席
2 月 23 日	3 月の行事予定報告 市制100周年記念事業熊本市民健康フェスティバル計画

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
1 月 11 日	かわら版編集、季刊誌64号の校正
1 月 16 日	小委員会
2 月 7 日	第65号季刊誌、編集会議
3 月 7 日	市会報誌65号の準備 原稿確認、かわら版編集
3 月 15 日	季刊誌65号、かわら版編集
3 月 29 日	季刊誌65号校正、かわら版（4 月号）編集

臨 時 委 員 会

月 日	協 議 題
1 月 31 日	熊本市歯科医師会職員就業規則の作製
2 月 7 日	熊本市歯科医師会職員就業規則の作製

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
1 月 17 日	歯科用語略称原案作り
2 月 7 日	歯科用語略称の作製、送付について ブリッジの適応症についての検討 63年度、厚生省指導内容について

厚生委員会

月 日	協 議 題
1 月10日	新年パーティー打合せ
1 月18日	新年パーティー打合せ
2 月28日	新年パーティー反省
3 月22日	市共済互助制度について

学校歯科委員会

月 日	協 議 題
1 月24日	熊本市歯科医師会「年史」調査の件
3 月24日	熊本市歯科医師会「年史」の件について 学校歯科医の件について

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月21日	市会員発表学会の件
3 月17日	市会員発表学会の件

医療管理委員会

月 日	協 議 題
1 月27日	税務説明会について、その他
2 月17日	税務・労務アンケート集計および分析 税務説明会反省 救急医療についてのアンケート
3 月 8 日	アンケート集計

編 集 後 記

この度、生れてはじめて季刊誌の編集を任され、必死で原稿の字数を数え、レイアウトに七転八倒し、季刊誌の生みの苦しみを十二分に味わいました。もともと広報の仕事は一番不得意の分野でして、毎日プレッシャーで酒がまずい?! 日々でした。(嫁さんにもずい分協力をしてもらいました、アリガトウ。)しかし「中岳」としての初めての会誌編集にたずさわり、又広報の先生方の無心の協力をいただき本当に勉強になりました。

「我が胸の燃ゆる想いに比ぶれば煙は薄し桜島山」という幕末の志士・平野匡臣の歌がありますが、この桜島山（さくらしまやまと呼ぶ）に相当するのが火の国・熊本の阿蘇・中岳であります。悠大な阿蘇のイメージをいただき、歯科医師としての燃ゆる想いをこの中岳に托していただきたく、今回よりの市歯科医師会広報委員会発行の季刊誌を新たに「中岳」と命名しました。会員の皆様の増々の投稿・御支援をお願い申し上げます。

なお表紙の題字は中根会長の直筆のものです。

広報委員 蔵 田 幸 一

熊本市歯科医師会会誌

第 65 号

発行日 平成元年 4 月 25 日 発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井 2 丁目 3 番 6 号

TEL (343) 6669

発行
責任者 中 根 俊 吾

印刷所 株式会社白瀬

熊本市水道町 13 番 14 号

TEL (356) 3593

表紙の写真

市広報委員会

「光」